


 株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス  
 2022年9月5日

## ドン・キホーテなど、PPIH グループ全体へ取り組み拡大 ベルマーク約 156 万点を被災地の子どもたちに寄贈しました

～10年間で1,000万点以上を寄贈したユニーのベルマーク運動～

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(本社:東京都目黒区、代表取締役社長 CEO:吉田直樹、以下「PPIH」)は、2022年9月1日(木)、「『未来を生きる』子どもたちを応援しよう!」をスローガンに、PPIHグループの「アピタ」「ピアゴ」「MEGAドン・キホーテUNY」「ドン・キホーテ」などの店舗にて2ヶ月間回収箱を設置し集めたベルマークを、ベルマーク教育助成財団に寄贈しました。










よろこびがたくなく世界へ  
**KIRIN**  
 -第11回-  
**ベルマークを集めて**  
**未来を生きる子どもたちを応援しよう!**

2022年2月1日(火)～3月31日(木)の期間中で  
**1,561,965点**  
**集まりました**  
 ご協力ありがとうございました。

集まったベルマークは、  
 子どもたちの健やかな成長に使われます  
ベルマーク財団に寄付します。



PPIHグループのユニー株式会社では、東日本大震災以降、日頃のお買い物を通して、被災地に対する支援活動を続けています。その一環として、「アピタ」「ピアゴ」などの店頭においてベルマーク運動を実施し、**2012年度から2021年度までの10年間で、累計1,040万9,678点のベルマークを寄贈しました。**

2022年は、株式会社ドン・キホーテが運営する店舗も運動に加わり、実施店舗数は**昨年の184店舗から289店舗へと拡大**。2月1日(火)～3月31日(木)の期間中、店舗のサービスカウンター及び事務所に回収箱を設置するなどし、お客さまや従業員から集めたベルマークは**約156万点**に達しました。

マーク1点がベルマーク預金1円となり、ベルマーク教育助成財団を通じて被災地の学校や園に寄贈することで、子どもたちの教材や文房具・設備品の購入に役立てられます。



ベルマーク回収箱と、店頭での設置の様子

当運動は、SDGs\*のグローバル目標のうち、特に『4 質の高い教育をみんなに』、『11 住み続けられるまちづくりを』、『12 つくる責任 つかう責任』、『17 パートナーシップで目標を達成しよう』の達成に繋がります。今後もお客さまと共にベルマーク運動を続けてまいります。\*SDGs(Sustainable Development Goals):2015年国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」。17のグローバル目標と169のターゲット(達成基準)から成る。

### ■ 2022年度の活動結果

回収点数 : 156万1,965点  
 回収期間 : 2022年2月1日(火)～3月31日(木)  
 実施店舗 : アピタ・ピアゴなど 134店舗  
           ドン・キホーテなど 155店舗  
 寄贈日 : 2022年9月1日(木)  
 寄贈先 : 公益財団法人 ベルマーク教育助成財団



寄贈の様子

■ 一般の方のお問合せ先 ユニー株式会社

HP [https://www.uny.co.jp/customer\\_inquiry/](https://www.uny.co.jp/customer_inquiry/) の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。